

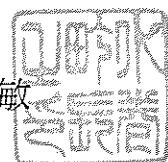
水産第1632号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長様

福岡県水巻町

町長 矢野繁敏



今後の道路行政についての意見・提案の提出について(回答)

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のあった表記の件について、

別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

福岡県

水巻町

近年いわれている、地方分権の時代にふさわしく、地域活性化となる物流のための都市や交通拠点を結ぶ道路整備の促進が必要である。また、人に優しい道路整備の施策としてのバリアフリー対策の推進を優先政策として促進する必要があると考える。

今後の道路政策におけるコスト削減、効率化への取り組みも必要であると考える。

やはり個別事業のスピードアップを図るスケジュール管理を徹底して行うこと。また、新たな建設や維持管理にかかるコストの削減が出来る工夫や新技術を積極的に取り入れる必要があると思います。

## 今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

### ②-1 地域の現状と抱える課題

福岡県

水巻町

#### ○現状

本町では、東西に横断する国道3号線と南北を走る県道芦屋・水巻・中間線、同直方・水巻線の3路線が交通網の動脈的役割を果たしています。

県道については、ほぼ整備が終わっているものの、生活環境の変化による整備の見直しが必要です。

#### ○課題

この3路線や近隣市町への連絡道路として8路線の都市計画道路の整備計画が決定していますが、県事業分を除いては、経済情勢の変化、財政面での対応で事業の中には着手の見込みが難しいものも出てきています。

住民の重要度が高く、もっとも身近な町道については逐次改良を進めていますが、財政との調整の中で、緊急性、安全性を考慮しながら施策・事業を進めているため、十分な整備が行われていません。

【第4次水巻町総合計画】（目標年次 平成20年～平成29年）

※うるおいのある魅力的なまちづくり（都市基盤）

- ・人と自然が互いに調和し、美しいまちを保つため、国や県の土地利用の基本方針との整合性を図り、住環境、生産機能および保全機能のバランスを保った秩序ある計画的な土地利用を推進します。
- ・県道の継続した整備を県に要請するとともに、道路機能の重要度や改良効果の高い道路を優先するなど計画的な町道整備を推進します。町道整備については、人に優しい歩道や植樹など良質な街路空間の整備を推進します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

福岡県

水巻町

<input type="checkbox"/> 重点事項  特段なし	<input type="checkbox"/> 代表事例	<input type="checkbox"/> 期待する効果や評価等	<input type="checkbox"/> その他
---	-------------------------------	-------------------------------------	------------------------------